

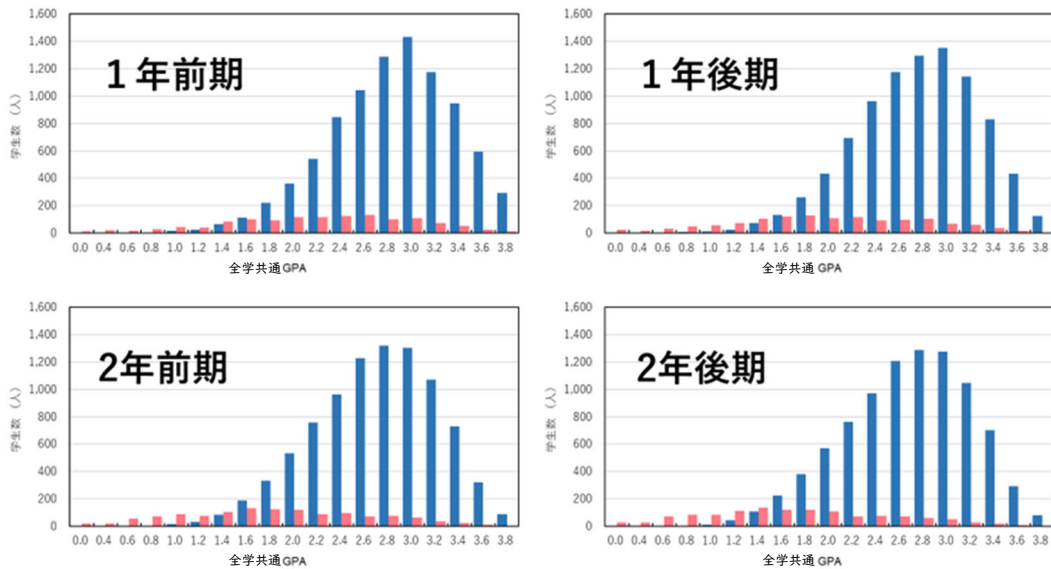
# 愛媛大学卒業予報

あなたは4年間で愛媛大学を卒業できるでしょうか。4年間で卒業できる確率は、各時点のGPAの数値からある程度予測できます。大学に蓄積されている過去1万人以上のデータを活用して、天気予報のように各時点でのGPAに対応する卒業確率を示しました。大学での成績の高さは、4年間で卒業確率を高めることに関係しています。また、初年次においてGPAが低くても、その後の取り組みによって4年間で卒業した愛大生がいたこともわかります。なお、卒業時期の延期には、成績不振を理由とする場合だけでなく、海外に長期間留学するなどの場合もありますので、4年間で卒業するのがよいのかどうかは学生自身で考えるべきことです。この卒業予報を参考にすることで、大学での今後の学習への取り組み方について考えるきっかけにしてください。

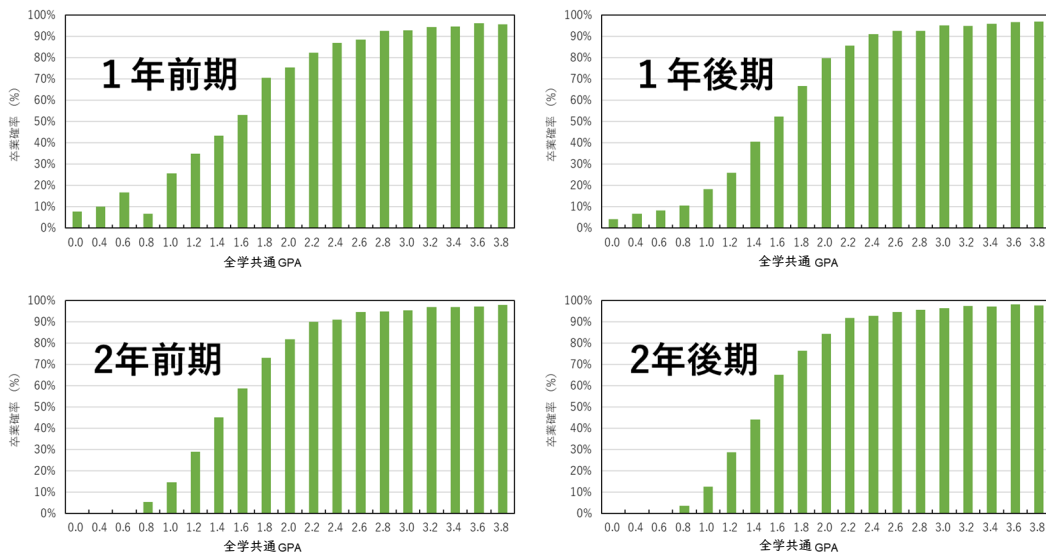
## 卒業予報の算出方法

- ・ 2015年から2020年に入学した学部学生10,289名が対象（修業年限が6年の医学部医学科は除外）
- ・ 4時点（①1年前期、②1年後期、③2年前期、④2年後期）での通算GPA（全学共通）を使用
- ・ 卒業確率は、同時期に入学した者の中で4年間で卒業した者の割合から算出
- ・ 0.0(0.2未満)から3.8(3.8以上)までの値を0.2刻みで表記

4年間で卒業した者の数(青)と4年間で卒業できなかった者の数(赤)



各時点での全学共通 GPA と卒業確率



「卒業予報」は、国立大学法人愛媛大学の登録商標です（登録 6885680）。